

講義名	生活マネジメント論		
科目区分	学部フリースクール		
担当教員	辻本 乃理子		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 4時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	24083

主題と概要

わが国の生活環境など急激な社会の変化に対して、生活を営むために必要な知識や能力を身につけることが求められている。本講義においては、生活とは何かを理解し、生活をマネジメントするために必要な知識を習得し、自らの生活をマネジメントとともに他者に対する生活支援のためのマネジメントできる力を養う。

到達目標

生活とは何かを理解し、生活をマネジメントするために必要な知識を習得することを目標とする。

提出課題

講義中に課す小レポートおよび課題

評価の基準

定期試験70%、講義中に課す小レポートおよび課題30%。ただし、講義を妨害する行為がある場合は減点する。

履修にあたっての注意・助言他

- ・出席点は評価に考慮しない方針だが、受講の内容を基に定期試験、小レポートを課すため毎回出席すること。
- ・講義に関係のない私語は、講義に集中したい学生の迷惑になるため厳禁とする。
- ・授業計画は、進行状況により多少前後、変更する場合がある。

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

必要に応じてレジュメ、資料配付。参考文献については講義中に適宜紹介する。

授業計画

1. 本講義の概要説明、オリエンテーション
2. 生活とは何か
3. 家族の理解
4. 家庭生活の理解 家族の歴史
5. 家庭生活の理解 家族と家庭生活について
6. 家庭生活の理解 ライフ・ワーク・バランス
7. 生活経営の知識と理解 生活設計野考え方
8. 生活経営の知識と理解 生活経済 お金と幸せ
9. 生活経営の知識と理解 消費者保護と法律
10. 生活経営の知識と理解 消費問題と製品の表示等(その1)
11. 生活経営の知識と理解 消費問題と製品の表示等(その2)
12. 生活経営の知識と理解
13. 衣生活と被服のマネジメント
14. 住生活と住居のマネジメント
15. 本講義のまとめ

予習・復習

予習として、小・中・高校で学んできた生活総合での学びは習得しておくようにすること。また、新聞等で現在の生活や家族に関する人々の意識や行動についての思いや行動を知るようにすること。復習については、各回の講義で配布したレジュメ、資料を用いて各自内容理解に努めること。特に復習には力を注ぐこと。

備考